

11/28 紺屋川周辺
冬の夜のイルミネーション



紺屋川沿いに飾り付けられたイルミネーション

「愛らぶ高梁ウインターフェスタ 2015」(市青年経済協議会主催)が開かれ、紺屋川沿いにきらびやかに輝く、高さ約6mのイルミネーションツリーが現れました。

高梁城南高校電気科が作製に協力。同校吹奏楽部の演奏が花を添え、引き続き花火が夜空に打ち上げられました。イルミネーションの点灯は、午後5時30分から午後10時で、来年1月末まで。

11/26 高梁東中学校
人と人との出会いを大切に



生徒の質問に答える伊藤さん

元・京セラ株式会社社長で市政アドバイザーの伊藤謙介さんの特別授業が開かれ、生徒ら約60人が聴講しました。

伊藤さんは「28人の仲間と始めた町工場から、他ではできないことをやろうと、みんなで夢を持ち努力を積み重ねてきた。今日、皆さんと出会えたのも縁があったからこそ。人と人との縁を大切にしてほしい」と語りました。

11/22 総合文化会館
美しい歌声が広がる



「ヴァルペリス」が美しいハーモニーを披露

「第25回高梁コーラスフェスティバル」(市・市教委主催)が開かれ、市内と吉備中央町の22団体が出演。童謡や歌謡曲など幅広い曲目の美しい歌声が会場に響きわたりました。

少年合唱の本場・欧州から訪れた、リトアニア・カウナス青少年合唱団「ヴァルペリス」が特別出演。団員45人が澄んだ歌声を披露しました。エンディングでは、会場全体で「ふるさと」を合唱しました。

11/14 弥高山公園
秋の深まりを楽しむ



地元バンドによるミニライブ

弥高山の秋を楽しむ「弥高もみじ祭」(川上町観光協会主催)が開かれました。

来場者は赤や黄に色づいたモミジやイチョウを眺めながら散策。備中神楽や銭太鼓など多彩なイベントを楽しみました。地元出身者の「山ザルバンド」はオリジナル曲を披露。出来たてのまんじゅうや焼きそば、山菜おこわなどの出店も人気を集めていました。

11/28 総合文化会館
アニメで高梁を発信



「愛・天地無用!」の声優の皆さん

吉備国際大学や旧吹屋小学校などを舞台としたアニメ「愛・天地無用!」のファン感謝イベントが開かれ、市内外から訪れた約300人が声優のトークショーを楽しみました。

本作の制作プロデューサーで吉備国際大学の井上博明教授が進行し、主人公・榎木天地役の菊池正美さんら声優5人が、エピソードなどをユーモアを交えながら紹介しました。

11/27 川上中学校
自分たちで庭園を造ろう



剪定講座の受講生から指導を受ける生徒

校庭の管理の省力化を図ろうと、生徒自らが、玄関前の庭を整備をし、日本庭園をイメージしたものに改修しました。

1年生19人に、川上公民館^{せんでい}剪定講座の受講生らが指導。卒業生3人も応援に駆け付けました。雑草の除去に苦労していた部分には、防草シートで覆って砂利を敷き、寒さに強く丈夫なパンジーやビオラを植えて美しく仕上げていました。

11/22 勤労青少年ホーム
文化活動を発表



趣向を凝らした茶席

「勤労青少年ホーム文化祭」(同ホーム主催)が開かれ、受講生が学習成果を発表しました。

山田方谷の門人、三島中洲の書が掛けられた茶室では趣向を凝らした茶席が催され、来場者は講座生の優雅なお手前とともに茶を楽しみました。

華道講座、ペン習字講座、英会話教室の受講生の作品展示もあり、力作が並んでいました。

11/20 高梁市役所ほか
仕事を楽しく学ぶ



市内家電量販店での職場体験を取材

11月上旬から下旬にかけて、市内中学校の2年生がさまざまな事業所で3日間の職場体験を行い、民間の工場、店舗のほか、病院や消防署、市役所などで、それぞれの業務を手伝いながら仕事について勉強しました。

市の公聴広報係に配置された女子生徒は、家電量販店で働く男子3人を取材。仕事の大変さと楽しさを聞き取っていました。